

## RAIDについて

ネットワークビデオレコーダー（NVR）には、RAIDに対応している機種/対応していない機種がございます。  
RAID対応している機種では、モードの違いもございますのでご注意ください。  
詳細については、各営業担当にお問合せください。

RAID対応機種（2022年1月現在）

◆[RD-NF68128-4K2N](#) 運用モード：0/1/5/6/10

◆[RD-NF68032-4KN](#) 運用モード：0/1/5/6/10

| RAID構成 | 最低必要HDD本数  | 実効容量         | 速度  | 耐障害性     |
|--------|------------|--------------|-----|----------|
| RAID0  | 2本以上       | HDD全容量(100%) | 超高速 | なし       |
| RAID1  | 2本         | HDDの1本分(50%) | 低速  | HDD1本    |
| RAID5  | 3本以上       | 構成HDD - 1本   | 高速  | HDD1本    |
| RAID6  | 4本以上       | 構成HDD - 2本分  | 高速  | HDD2本    |
| RAID10 | 4本以上(2本単位) | 全HDDの半分(50%) | 高速  | HDD1本～n本 |

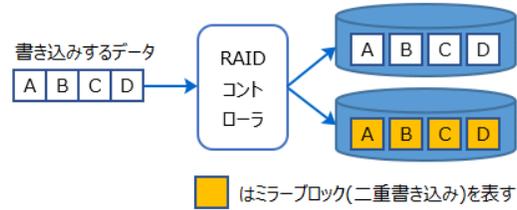
おすすめRAID構成（ASK TRADINGスタッフによる）

◆少ないHDDで冗長化したい・・・RAID1がおすすめ。  
ただし、実際に利用できるデータ容量がハードディスク1本分となります。

◆重要データのため安全優先・・・RAID6がおすすめ。  
ハードディスクの同時障害2本までデータは保全されます。  
ただし、実際に利用できるデータ容量は全HDD数-2本分となります。

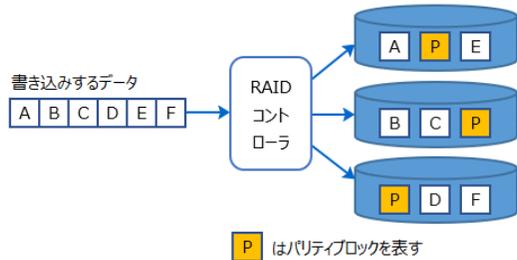
# RAIDについて

## ◆RAID1（ミラーリング）



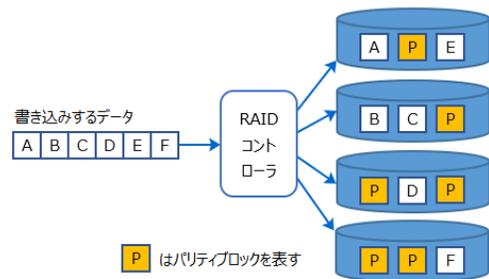
同じデータを2本のハードディスクに書き込みすることで耐障害性を高めた構成です。ハードディスク1本に障害が発生してもシステムは停止せずにデータも失われません。ただし、同じデータを二重で保管しているためハードディスク2本で1本分の容量しか使用できません。

## ◆RAID5



データを複数のハードディスクに分散して格納します。さらにパリティデータ（誤り訂正補正）もあわせて書き込みを行うことで、耐障害性を高めた構成となっています。

## ◆RAID6



データを複数のハードディスクに分散して格納します。さらにパリティデータ（誤り訂正補正）を二重で書き込みを行うことで、耐障害性を大幅に高めた構成となっています。